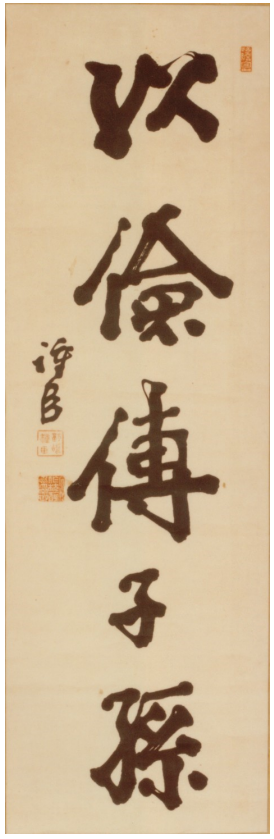
2025年 ふくやま書道美術館催物案内　4月

日	曜	常設展示室・展示室
1	火	展示替えのため休館　4月1日(火)～3日(木)
2	水	
3	木	
4	金	春の所蔵品展
5	土	「一行書の魅力」
6	日	
7	月	会期：2025年4月4日(金)～5月6日(火・休)
8	火	休館日：月曜休館
9	水	※ただし4月28日(月)、5月5日(月・祝)、5月19日(月)は開館。5月7日(水)は休館。
10	木	会　場：常設展示室・展示室
11	金	
12	土	展覧会内容
13	日	
14	月	一行書は縦長の紙に、禅語や漢詩の中から抜いた五言や七言の佳句を揮毫したものです。短く簡潔な内容で理解しやすいことから求める人も多く、また書く側の禅僧や書家も、一文字一文字を大書できるので、ダイナミックな表現が可能な形式として親しまれています。早くは鎌倉時代から見られますが、室町時代になると個性あふれるものが多く見られます。江戸時代初期には大徳寺歴住のものが「大徳寺もの」と呼ばれて茶室の飾り、茶掛けとして人気を博しました。一行書の魅力に触れてみてください。
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	



副島蒼海　行書五言軸》

栗原蘆水　夺破離》

本年度は、一行書からはじめよう!

２０２５年の春は、「一行書」をテーマに所蔵品をご紹介します。ふくやま書道美術館では、これまで「一行書」を特集したことはなかったので、初めての試みです!

書いて字のごとく「一行書」とは、縦長の紙に一行で揮毫した作品のことです。非常にシンプルで、情景を感じさせ、雰囲気を味わう作品というよりは、ズばっと、心に留まるような…突き刺さるような特徴があり、作者の信念や哲学を感じることができるといえます!　一行書には、人の心をつかむキャッチコピーのような力がありますよ!

一行書の魅力をご覧いただき、みなさんの心をキャッチして☆彡 今年度も一年、ふくやま書道美術館で開催する全ての所蔵品展をお楽しみいただければ嬉しいなと思っております!

所蔵品展観覧料

一　般	１５０円　(１２０円)
高校生以下無料	

※(　)内は有料20名以上の団体料金

次の方は観覧料が**無料**です
- ■社会福祉施設に入所されている方
- ■福山市・府中市・神石高原町に住所を有する65歳以上の方
  (運転免許証やマイナンバーカードなど、住所・年齢が確認できるものが必要)
- ■身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持参する方，及びその介護者1名

※開館時間は午前9時３０分から午後5時までです。
※月曜日【　　の日】は休館日です。

FUKUYAMA MUSEUM OF CALLIGRAPHY
美 ふくやま書道美術館
〒720-0067　福山市西町二丁目4番3号
JR福山駅福山城口(北口)から西へ約400m　TEL084-925-9222
Webページ　www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyama-syodo/
電子メール　syodo@city.fukuyama.hiroshima.jp